

## 機器選定におけるポイント

## デジタル教科書（指導者用）

	機器選定のポイント	想定される問題点	機器選定において配慮すべき機能
1	教科書との連携	●児童生徒が利用している教科書と同じ内容でないと、教科書に沿った授業は難しい。	○自校で利用している教科書に準拠しているかを確認する。
2	通常の教科書にはない付加価値	●写真やイラスト、動画などデジタル教科書ならではの内容がないと用途が限られてしまう。 ●拡大したり書き込んだりできないと、児童生徒にとって分かりづらい。	○動画資料の有無、ソフトの機能など、授業で活用できる有効な動画や画像資料が豊富かどうかを確認する。
3	契約	●教科書の改訂に合わせて、更新することができない。	○各学校や自治体によって、契約内容について検討をし、単年、単学年、パック、フリーライセンス、Web 配信の有無について予算と使用環境に照らし合わせて確認する。
4	教室内での提示方法	●提示方法を考慮して選定しないと機能を十分に生かすことができない。	○プロジェクターや、大型TV、電子黒板など、自校の提示装置や場所（位置）を確認する。 ○利用できるパソコンの種類や性能を確認する。（特定のOSでしか利用できないが高機能のもの、汎用的に使えるが機能が限定されるもの等がある。また、パソコンの性能がよいほど快適に利用できる）